

貫く平和運動を



さわむら・あきよ 1989年生まれ。愛知県平和委員会青年・学生部長、日本平和委員会青年委員副責任者。名古屋市在住。

若者たちの中に、憲法を守る世論と運動をどう広げているのか——安倍政権による改憲を阻止するために避けては通れないこのテーマについて、神戸女学院大学教授の石川康宏さんと愛知県平和委員会青年・学生部長の澤村暁世さんが語り合いました。

澤村暁世さん 愛知県平和委員会 青年・学生部長

澤村 愛知県平和委員会青年・学生部は毎年5月3日の憲法記念日に、名古屋駅前では若者100人から憲法についてのアンケートを集めています。そこで感じるのは、憲法について知らない若者が本当に多いということです。改憲に賛成を答えた人とその理由を聞くと、「お給料を上げてほしいから」などと憲法と関係のない答えが返ってくることも少なくありません。

石川 うる大学でも、そもそも憲法とは何か、自分の暮らしとどう関わっているのかわからない学生が圧倒的です。そういう人にも改憲の危険なぞと訴え、入り口からかかいません。僕たちベトナム世代と今の若い世代では、育った環境が大きく違います。僕が大学に入ったのはベトナム戦争が終

わる年で、子どももよっちゃんありました。何となく子どもに参加しているうちに、政治や社会のことが見えてくる社会環境があったのです。でも、今の若者は、政治や

澤村 40代の先輩たち話に、先輩たちは4年で大学を卒業していない人が多いです。今は4年で出ないと就職できないですから。石川 僕もたいぶ留年しました。当時それが許される環境があったんです。僕は私立大でしたが、バイトして月に1万円も貯めれば学費は払えた。当時はバイトでも赤

社会運動にまったく触れる経験のないまま大人になるのが普通です。しかも、子どもの頃から受験競争を強要され、そのストレスからいじめが起きたり、わが身を守る苦勞が

澤村 私の周りの友人たちも、みんな自分の生活で精一杯で、私が平和運動をやっていることを知っていても自分が参加しようとは思わないと言います。ある友人は、付き合っている人が非正規雇用という理由で親に交際を反対されました。今の日本には、好きな人と一緒にいたいという当たり前の願いすらかなえられない状況があります。まずは自分の前の自分の生活や将来をどうにかしなければいけない状況なのに、憲法や平和のことまでとも考えられないという人がいても不思議ではありません。

憲法考えられない状況 澤村

あつたので、対人関係でも腹を割って話すという経験がなかなか持たない。こういう環境では、憲法は学校の勉強で暗記する対象にはなっても、自分のものにはなかなかありません。

澤村 確かに、ベトナムの

ベトナム世代は、育ってきた環境の違いによくとく理解しないと、若い人への働きかけは空振りになる可能性が高いです。

澤村 確かに、ベトナムの

若者リアルに理解して 石川

ではないのに、そんな時間すら奪われているのです。石川 時間がないことに加え、そういう文化がどこかで切られている。僕の実感だと、70年代後半以降と90年代に日本社会はかなり変わったという気がします。僕が大学に入学した頃は、全国にまた革新自治体があり、国会でも社会党と共産党がかなりの議席を持っていた。しかし、70年代の後半から社共の共闘が断たれ、憲法を生かした社会づくりをめざす運動に強いブレーキがか

澤村 確かに、ベトナムの

回切られて薄くなっている部分をもっと一度双方から紡いで、運動を立て直さないといけないのが今だと思います。澤村 去年、シールズが出てきてメディアにもたくさん登場したことで、若い世代の中でも少し政治の話がしやすい雰囲気になったように思います。しかも、安倍内閣選法が成立して終わりではなく、その後も参議院選挙に向けて「野党は共闘」「選挙に行こう」と運動を継続し、若者が政治参加することで社会を変えていくという手本を示してくれました。この流れが、これからもっと広がっていくことは期待しています。

澤村 確かに、ベトナムの

(3画につづく)

個人の尊重

新春対談
若者×憲法

憲法
13条

澤村 うちの会員から「平和委員会が居場所になってい」と言われて、ハッとた

てもらえる場が必要とされて

く、加入する個人の発意を生

ちょっと離れた場所で別に宣

澤村 うちの会員から「平和委員会が居場所になってい

てもらえる場が必要とされて

く、加入する個人の発意を生

ちょっと離れた場所で別に宣

石川 若い人たちが置かれ

切なかがわかんと思いま

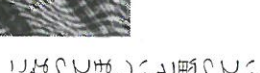
学習をしないとなる(笑)。

になってほしいと思ってい

石川康宏さん 神戸女学院大学 教授

いしかわ・やずひろ 1957年生まれ。神戸女学院大

る。だからこそ、まずは話を



澤村 愛知県内で新たに運

動に参加した人に話を聞く

と、3・11(東日本震災)

な。だから、疑問を抱き、

石川 世界では、トランプ

氏が米大統領選挙で当選し

たり、ヨーロッパの一部の国

が会だと思えます。

澤村 愛知県内で新たに運

動に参加した人に話を聞く

と、3・11(東日本震災)

な。だから、疑問を抱き、

石川 世界では、トランプ

氏が米大統領選挙で当選し

たり、ヨーロッパの一部の国

が会だと思えます。

澤村 愛知県内で新たに運

動に参加した人に話を聞く

と、3・11(東日本震災)

な。だから、疑問を抱き、

石川 世界では、トランプ

氏が米大統領選挙で当選し

たり、ヨーロッパの一部の国

が会だと思えます。

澤村 愛知県内で新たに運

動に参加した人に話を聞く

と、3・11(東日本震災)

な。だから、疑問を抱き、



万全の備えで暴走阻止

日本平和委員会代表理事 内藤 功

全国の平和委員会会員、読者の皆さんに、2017年の新年にあたりご挨拶を申し上げます。各地の闘いで、市民の共同や野党共闘の要として大事な役割を果たされている皆さんに、心からの敬意を表します。安倍政権は、戦争する国を志向し、虚構の多党議席をよりどころに、司法部を内閣の弁護人化し、総理の解散権を私物のようにもたせ、解散の好機を構築し、憲法改悪の野望に固執しています。改憲国民投票

での過半数をねらって、草の根で行動する日本会議、維新の会などの動きも軽視できません。新しい年は、今までの活動の貴重な到達点を確認し、いつその力と知恵を集めて、安倍政権の暴走を阻止し退陣に追い込むべきです。彼らの策動を必ず覆すに足る、万全の備えを構築しましょう。

また、野党共闘の現代版「日米カイトライン」の実施法という正体を暴くことです。11月30日、現職自衛官のお母さんである平和さん(仮名)が原告となって、南スーダン派兵禁止の訴訟が札幌地裁に提訴されました。南スーダンでは衝突はあるが「武力紛争」はないという詭弁(きべん)を廷野の場で打ち破る闘いどころである「大日本帝国憲法」と「皇国民権」の

に集中してください。翁長雄志沖縄県知事の辺野古埋め立て承認の消し処分に対する、高裁を最高裁の判決は、今や司法部が政権の法律顧問化している危険を感じます。米軍基地の実態を突き付け、打ち破ることは義務です。行動しつつ学び、学びつつ行動する。魅力ある平和委員会をみんなの力を集めてつくりましょう。やるべきことがたくさんある。ロケッとする時代が訪れた経験と知識を、この裁判

います。大音のことではなく、自分のちよと上の世代が運

動によって実際に社会を変えてきたのを知っているわけで

す。だから、世の中を変えられるという実感が上の世代

から下の世代に継承される

新しい芽もつと大きく 澤村

澤村 愛知県内で新たに運動に参加した人に話を聞く

(国会の議席で)3分の2を出てくる動きがあります。

右に行くにせよ、左に行くにせよ、現状ではまずいという認識は共有されています。

い方向への変化と悪い方向への変化の分岐点という懸念があります。日本の政治にも、国会で3分の2の議席以上を握

これから、その新しい芽もつと大きくしていきたい。

に賛成したり、ヨーロッパでも左派がもう一度政治の前面

に、お互いに頑張ってきた

いですがね。